

<学校名> 朝霞市立朝霞第六小学校
<所在地> 朝霞市本町1-25-1
<電話> 048-461-0410
<本事例の特徴>

本校の外国語活動の目標は、「小学校段階にふさわしい国際理解やコミュニケーションなどの活動を通じて、コミュニケーションへの積極的な態度を育成するとともに、言葉への自覚を促し幅広い言語に関する能力や国際感覚の基盤を養う。」とし、目指す児童像としては、「楽しむ」→「慣れる」→「活用する」の3段階で取り組んでいる。

<具体的な取組と成果>

○外国語活動の取組

朝霞市では、5・6年生は、小学校専任のALTとのTTを週一回行っている。4年生は、ALTと年間10時間、3年生は小学館よりEサポーターを派遣していただき、年間10時間行っている。外国語を使ったゲームや歌などの体験的な活動を通して、児童は外国語に親しむことができる。また、多様な活動の中から友人と関わる機会を増やし、お互いのよい点に気付くことができている。

○アクティビティの工夫

6年生の外国語活動の授業の様子



「Which is bigger, A or B?」では、班ごとにクイズ形式で大きいほうを選ぶようにした。児童の興味のある題材を使うことで、苦手意識がある児童にも取り組みやすく、楽しく英語に触れることができた。また、ALTの生の英語に定期的に接しながら、繰り返し活動することで、比較に関する表現が耳に馴染み、親しむことができた。

ゲームや歌、インタビューなど多様な活動を仕組むことで、男女関係なく、色々な児童とかかわる機会を増やしている。活動の中で、普段気付かないようなお互いのよい点に気づき、相手のよい点を取り入れようとする児童もでてきている。



○児童の感想より

- ・△△さんの発音がよかった。見習おうと思った。
- ・もう何も見なくても、「Can you play ~?」と言えそう。
- ・ゲームでは、なかなか答えられなかったけれど、英語が分かってよかった。もっと国の名前を覚えたい。
- ・ゲームでは、動物の名前を覚えながら楽しくできた。
- ・(スピーチは)緊張したけど、勉強になった。みんな大きい声で発音がよかった。